



2024年7月23日

各位

会社名 株式会社ベストワンドットコム
代表者名 代表取締役会長 澤田 秀太
(コード番号：6577 東証グロース)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 国門 量祐
(TEL. 03-5312-6247)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年7月23日開催の取締役会において、2024年6月12日に公表いたしました2024年7月期の通期業績予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年7月期通期連結業績予想値の修正（2023年8月1日～2024年7月31日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	2,350～3,250	100～300	75～275	—	—
今回修正予想(B)	3,000～3,250	250～300	260～275	—	—
増減額(B-A)	650～0	150～0	185～0	—	—
増減率(%)	27.7～0.0	150.0～0.0	246.7～0.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年7月期)	1,331	19	15	26	20.00

2. 修正の理由

6月にチャーターしたコスタセレーナ金沢発着クルーズの催行が無事完了しました。前回発表時の予想値は、同チャータークルーズを加味しておりませんでしたので、それを加味した上で、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益の下限を引き上げることといたしました。

なお、7月の月次決算において、依然不確定要素が多く、レンジでの開示が妥当と判断しておりますため、修正内容を連結売上高、連結営業利益、連結経常利益の各下限の引き上げのみに留めております。また、親会社株主に帰属する当期純利益を算出するにあたっては税効果を考慮する必要がありますが、その計算根拠となる2025年7月期の予算数値を算出することが現時点においても困難なため、親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を算出することができず、引き続き、非開示といたします。

クルーズ需要の大幅な回復やチャータークルーズの貢献により、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益において、過去最高値であった2019年7月期を大幅に超える見込みとなっております。また、ク

ルーズ需要の上昇トレンドは今後も継続すると予想しております。

以 上